



# つやまかわら版



—津山市教育委員会だより— 平成28年12月〈第23号〉

**第2回津山市における  
就学前教育・保育カリキ  
ュラム公開保育研修会を  
開催しました**

平成28年11月12日(土)、市立東幼稚園において、就学前教育・保育の質の向上と保育園(所)・認定こども園・幼稚園・小学校などの関係機関の相互理解を深めるという趣旨のもと、津山市における就学前教育・保育カリキュラム委員会主催の公開保育研修会が開催されました。



保育園(所)・認定こども園・幼稚園・小学校の先生が一堂に会して研修を行いました

公立・私立の保育園(所)の保育士や認定こども園、幼稚園、小学校の教諭ら関係者120人が参加し、相互理解を深めました。



夢中になってタグラグビーをしている様子

「子どもと共に創り出す保育環境とは？」子どもの主体性・保育者の意図性を織り交ぜながら「を」研究テーマとして公開保育が行われました。夢中になってタグラグビーやステージショーなどに遊び込んでいる子どもたちの姿を見ることができました。

「遊び込める子どもは学び込める子どもである」といえます。

次に全体会が津山東公民館で行われました。鳴門教育大学大学院の木下光二教授、向陽小学校下山朋子校長、東幼稚園石田智子副主任による「公開保育の内容」についての討議に引き続き、5つの分散会では、保育参観を基に、相互に意見交換し、熱心な議論が交わされました。

**みんなでつくろう!!  
『津山の記憶』図書館  
サポーターズ研修&  
ワークショップを開催**

木下光二教授から、「子どもたちは遊ばされていないから夢中になれる。子どもが自ら遊びを選んで創っていくことを支援する保育を実践することが大切である。子どもたちができることを見守ることは大事な支援となり、指示命令の言葉を使わなくても主体的に子どもが動く保育者のかかわりは小学校につなげたいことである。保育者に勝る環境はない。」などの講評がありました。



熱心に学ぶ参加者の方々

講師に、アカデミックリソースガイド株式会社代表取締役の岡本真さんをお迎えし、デジタルアーカイブについての説明や、津山の過去・現在を記録し「記憶」を残すことで、ふるさとの歴史やそこに暮らしていた人の想いを伝えていく大切さをお話していただきました。

参加された方と一緒に「津山の何を残したいか?」や「自分が何ができるか?」などを書き出すワークショップも行いました。懐かしい物や写真を集めるデジタルアーカイブは思い出を語り合う回想法への応用を予定しています。ご興味のある方は図書館にお問い合わせください。

**第9回 夏休みレッツチャレンジクッキングを開催しました**

市学校給食会・公益財団法人岡山県学校給食会・市教育委員会主催の「夏休みレッツチャレンジクッキング」は、今年で第9回目になりました。

小学校5、6年生及び中学生対象で、今年度は「元氣もりもり朝ごはん」朝ごはんを作ろう！」をテーマに、夏休み中に挑戦した料理のレシピや感想などを書いて応募してもらいました。

紹介された料理は手軽に調理できるものや、手の込んだものなどさまざまで、自分で栄養バランスを考え、買い物から片づけまで一人で行ったり、兄弟で協力して作ったりと、積極的に取り組む姿が伝わってくるものでした。児童生徒からは、「朝ご飯の大切さを実感した」、「料理を作る楽しさや達成感を得た」、「包丁使いや火加減などの難しさを知った」、「毎日ごはんを作ってくれる人へ感謝したい」等の感想がありました。また、おうちの方からは

ひやひやして見守りながらも成長した姿に感動する様子や、今後も料理を作ってほしいと期待を込めた感想を多く寄せていただきました。2179人のレシピは、10月15日・16日に地域交流センターで展示しました。また、その中のいくつかでレシピ集を作り、児童生徒全員に配布しました。



地域交流センターでの展示の様子

朝食欠食や偏った食品摂取など食生活の乱れが子どもたちにも及んでいます。料理に興味を持つことで、自分や家族の食事を見直すきっかけになってほしいと思います。



津山市食育推進キャラクター「しょくたん」

**平成27・28年度津山市幼稚園教育研究大会を開催しました**

平成28年10月22日(土)、市立清泉幼稚園において、津山市幼稚園教育研究大会を開催しました。公立・私立の保育園(所)の保育士や認定こども園、幼稚園、小学校の教諭ら関係者80人が参加し、「友達とかかわり合いながら遊び込む幼児を育てる」を研究テーマとして、清泉幼稚園と

成名幼稚園が合同保育を公開しました。



清泉幼稚園と成名幼稚園との合同保育の様子

全体会での研究発表では、適正規模での集団教育により、どの子にも発達段階や個性に応じた多様な遊びを体験させたいという願いを込めて合同保育に取り組むことを通して、遊び込める幼児を育てるための保育者の環境構成や援助について研究成果を発表しました。研究協議では、「遊び込むための環境構成・援助の在り方」「合同保育の在り方」について、公開保育や保育実践事例から協議を行いました。保育者同士が一人ひとりの

幼児を共通理解することが大切であり、そのための事前事後の打合せや振り返りが重要であることなど、各グループで熱心な意見交換が行われました。

最後にくらしき作陽大学子ども教育学部専任教授平松由美子先生から、子どもの姿に関心を向け、内面の動きを敏感に感じ取り、幼児の発達に興味ある状況を創り出すことが重要であることなど、保育者の役割について指導講評がありました。

**第22回津山市立幼稚園合同保育「ワイワイまつり」を開催しました**

平成28年10月18日(火)、グリーンヒルズ津山(多目的広場)で第22回津山市立幼稚園合同保育「ワイワイまつり」を開催しました。「広くて高い空の下グリーングリーンで遊ぼうよ」をテーマに、グリーンヒルズで公立幼稚園12園の園児246名と職員が一堂に集い、秋の自然の中で、子どもたちは元気いっぱいおびのびと仲間と遊ぶことができました。



12園の子どもたちと先生がつながって踊る様子

小規模の園が多いことから、合同保育の意義は高く、多くの友達と触れ合ったり、自然を通して遊んだりすることで多くの学びを得る機会になりました。



グリーンヒルズの自然の中で、遊びを選んでチャレンジする様子

**いよいよオープン  
『アイスランド津山』**

県北唯一の屋外アイススケート場『アイスランド津山』がオープンします。  
開場期間は、平成28年12月10日(土)～平成29年2月19日(日)です。



解放感のある屋外スケートリンク

開場時間は、午前9時から午後8時まで。ただし、日・月曜日、祝日、祝日の翌日は午後5時まで、水曜日は午後7時30分まで。(12月31日と1月1日は休業日及び天候等により臨時に閉場する場合があります)

滑走料金は、一般600円、中学・高校生350円、小学生以下200円、貸靴代300円です。なお、開催初日の12月10日と最終日の2月19日、毎週金曜日は滑走料が無料です。(12月30日は除く)

また、初心者向けの『スケート教室』を日曜日に開催します。また、ご利用ください。開場期間中、津山市体育協会ボランティアによる売店(うどん、焼きそば等)(土・日曜日、祝日、1月2日、1月6日の期間中に営業)も準備してありますので、ご家族そろって、冬のスポーツ『アイススケート』を存分にお楽しみください。

**第2回『見つけよう！津山の魅力』調べる学習コンクール表彰式を開催**

市教育委員会は、津山への愛着心を育て、課題解決能力や「生きていく力」を養うために、小・中学生が津山に関する疑問や興味を調べてまとめた作品を募集する第2

回『見つけよう！津山の魅力』調べる学習コンクールを開催しました。今回、応募作品数は前回の8作品を上回る23作品で、努力の跡の見えるすばらしい作品ばかりでした。



調べる学習コンクール表彰式

審査の結果、選ばれた5作品の表彰式を11月12日(土)に行いました。どの作品も、図書館を使って津山の身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなど工夫したり楽しんで調べてまとめられた内容でした。表彰状の授与のあとは、受賞された皆さんに、作品を調

べるきっかけになったことや感想などについて発表してもらいました。

受賞作品は、市立図書館等で展示するとともに、冊子にして市内全小・中学校へ配布します。

また、上位2作品津山市長賞と津山市議会議長賞を全国コンクールへ推薦します。

**奨学金の返還を応援します！  
若者定住促進奨学金  
返還金補助事業**

平成28年度に在学中の方を対象に、奨学金の返還金の一部を補助します。補助要件は、大学などを卒業後、津山市に住民登録をし、津山圏域で3年以上常用雇用者として就労することなどです。学生のうちに奨学金返還予定者として登録する必要があります。詳しくは、生涯学習課 電話32120099にお問い合わせください。

津山東高校と連携した『絵本にでてくる料理教室』を開催しました

10月27日～11月9日の秋の「読書週間」にあわせて、11月3日(祝・木)中央公民館で、つやまっ子読書プラン推進事業実行委員会との共催により、小学5・6年生を対象とした「絵本にでてくる料理教室」を開催しました。



ねりきりを使いパーツを作る様子

今回の料理教室は、平成26年度に策定した、「第3次津山市子ども読書活動推進計画」つやまっ子読書プラン」に基づき、子どもの読書活動を地域全体に広げることや読書を通じた親子のふれあいを進め、家庭教育支援にもつなげることを目指

しています。

津山東高等学校食物調理科の生徒にお手伝いいただきながら、洋菓子に観賞用として使用するマジパンや和菓子のねりきりを使って、絵本「ぐりとぐら」にでてくる、森のみんなでカステラを食べるシーンを表現しました。参加者は、「絵本に登場する動物たちの気持ちになって作れたことがすごく楽しかったです」などと感想を述べてくれました。普段あまり触れることのない食材や調理技法と、親しみのある絵本を掛け合わせることで、新しい観点から絵本を感じ、親子で本にふれる良いきっかけづくりになったと思います。



完成したすばらしい作品

『旧荻田家住宅』が国指定重要文化財に指定されました

『旧荻田家住宅』が国指定重要文化財(平成28年7月25日付)に指定されました。旧荻田家住宅は、津山城の東、古い町並みが残る城東地区にある、江戸時代から続く造り酒屋です。この城東地区は、国の重要伝統的建造物群保存地区にも選定されています。



国指定重要文化財『旧荻田家住宅』の全景

旧荻田家住宅には、江戸時代に造られた建物がそのまま残っています。出雲街道に

面して建っている主屋は、間口が14間以上あり、この城東地区で現存する建物では一番大きく、1階の窓には出格子、2階には海鼠壁なまこなどが見られ、さらに庇の高さが揃っている様子などは津山の町家の特徴を良く表しています。



主屋本座敷から望む庭

その他の建物として土蔵造りの3階蔵、米蔵、酒造りの大蔵などがありますが、これらもすべて重要文化財です。大蔵の内部には現在ホーロー製の酒のタンクがありますが、昔はこれらが木の桶だったそうで、当時の桶も残っています。

今後は、これら建物を保存・活用していきたいと考えています。そのためにはまず建物の修理や修繕が必要です。また、酒造りの様子がかかるような整備も考えていきますので、それらができてからの一般公開となります。かなり時間がかかりますので、いかにと思いますが、ご期待ください。



発行 津山市教育委員会  
(編集 学校教育部教育総務課)  
〒708-8501  
津山市山北520番地  
TEL 0868-32-2112 (直通)  
FAX 0868-32-2157  
E-mail: kyouiku@city.tsuyama.okayama.jp

教育委員会関係課：教育総務課 学校施設課 学校教育課  
保健給食課 生涯学習課 図書館 文化課  
津山市史編さん室 スポーツ課 こども課 歴史まちづくり推進室